

# コンセプト

多世代が心地よく過ごせる交流拠点

## 基本的な 方向性

普段使いできる  
居場所づくり

多目的利用ホール  
を有する複合機能

まちなかを訪れる  
賑わいづくり

- ・誰もが（学生、高齢者、働く人、子育て世代…）利用でき、自分のやりたいことを叶える場所
- ・施設で気軽に滞在でき、また、行くついでにまちなかを利用し、交通機関の待ち時間に利用できる場所

分類	施設機能についての主な意見
広場・フリースペース	学生や高齢者など、多世代の居場所となるような空間 屋外で屋根のあるイベント空間 バスの待合 子ども達が遊べる空間 オープンスペース
文化ホール	本格的な音響設備 ステージ幅の確保（座席数は500～600席＋立ち見）、スクリーンの配置 興業や文化活動に携わる運営者の人材育成
コンベンション	移動式ステージと多目的利用可能な空間（催事、結婚式、子どもの発表会、小音楽会など）
商業店舗	子どもの活動を見守る親の休憩機能（カフェ、イートインなど） コンビニ等の収益事業へのテナント誘導（民間誘導）
会議室	多用途にフレキシブルな利用可能な設定 スタジオ機能、オンライン設備（eスポーツ、オンライン指導など） 市庁舎会議室との兼用
その他機能	市役所機能（窓口等一部）の併設 街なかでの一時避難場所機能（屋上等） 図書機能（分館）、ワークスペース バスターミナル機能 広い駐車スペース

## カフェ機能

子どもの活動を見守る休憩場所  
居場所

## 多機能ホール

コンベンション

文化、催事、結婚式、小音楽会  
会議、ビアパーティーなど

## 会議室（兼用）

スタジオ、オンライン設備

## ホール機能

500～600席

音響、ステージ  
興行、運営者育成

## 図書機能

## 市庁舎機能

一部、窓口サービス等  
（市民・社会教育活動支援）

## バス待合機能

結節点

## 広場、フリースペース

多世代の居場所、イベント空間、子ども達の遊び場

## スポーツセンター機能

広場・ホールとの連携